

## 令和 4 年度青森県発達障害者支援地域協議会

### 令和 4 年度発達障害者支援センター取組状況及び今後の取組の方向性

令和 5 年 1 月 13 日 (金)

青森県発達障害者支援センター「ステップ」



# 令和4年度青森県発達障害者支援センター「ステップ」 事業について

青森県発達障害者支援センター運営事業	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 相談支援事業</li><li>2. 発達支援事業</li><li>3. 就労支援事業</li><li>4. 普及・啓発事業</li></ol>
青森県発達障害者支援体制整備事業	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 発達障害児者支援スキルアップ研修<ol style="list-style-type: none"><li>(1) アセスメントツール実践研修</li><li>(2) 公開講座</li><li>(3) CAREプログラム研修会</li></ol></li><li>2. 家族サポート応援事業<ol style="list-style-type: none"><li>(1)ペアレントメンター事業<ul style="list-style-type: none"><li>・ペアレントメンター養成研修</li><li>・ペアレントメンターフォローアップ講座</li></ul></li><li>(2)ピアサポート推進事業<ul style="list-style-type: none"><li>・家族対象研修会</li><li>・ペアレントメンターによる傾聴事業</li><li>・ペアレント・プログラム事業</li></ul></li></ol></li><li>3. 発達障害地域連携強化事業</li><li>4. かかりつけ医等発達障害対応力向上研修</li><li>5. 初診待機解消モデル事業</li></ol>

# 青森県発達障害者支援センター「ステップ」 独自実施事業（定期開催）

## I 医療相談

- ・ 毎月1回 第2木曜日 15:00～17:00
- ・ 一人60分 2名受付。※予約制
- ・ 担当医：精神科医 1名

## IIペアレントメンターによる傾聴

- ・ 隔月1回 第3水曜日 10:00～12:00
- ・ 一人40分 2名受付。※予約制
- ・ 青森県自閉症協会ペアレントメンター一部会  
青森地区 ペアレントメンター

# 令和4年度相談支援実績 (R4.4月～R4.11月)

相談種別	実績	年齢	障害種別
相談支援・ 発達支援	実支援人数:885人 【延支援件数:1,830件】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・0～3歳 : 98人</li> <li>・4～6歳 : 442人</li> <li>・7～12歳 : 81人</li> <li>・13～15歳 : 40人</li> <li>・16歳～18歳: 30人</li> <li>・19歳～39歳: 88人</li> <li>・40歳以上 : 56人</li> <li>・不明 : 50人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自閉症 : 267人</li> <li>・アスペルガー症候群 : 27人</li> <li>・広汎性発達障害 : 41人</li> <li>・注意欠陥多動性障害: 46人</li> <li>・学習障害 : 0人</li> <li>・その他 : 69人</li> <li>・不明(未診断含む) : 435人</li> </ul>
相談支援・ 就労支援	実支援人数:46人 【延支援件数:87件】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・18歳以下 : 0人</li> <li>・19歳～39歳 : 33人</li> <li>・40歳以上 : 8人</li> <li>・不明 : 5人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自閉症 : 10人</li> <li>・アスペルガー症候群 : 1人</li> <li>・広汎性発達障害 : 2人</li> <li>・注意欠陥多動性障害: 10人</li> <li>・学習障害 : 0人</li> <li>・その他 : 6人</li> <li>・不明(未診断含む) : 17人</li> </ul>
総実績	実支援人数:931人【延支援件数:1,917件】		

# 青森県発達障害者支援センター「ステップ」の取組 (令和4年度)

## I 普及啓発・人材育成を目的とした取組①

【研修会主催事業】

## II 普及啓発・人材育成を目的とした取組②

【研修講師派遣依頼事業】

## III 家族支援の取組

【ペアレントメンター事業・ペアレント・プログラム事業・家族対象研修会】

## IV 発達障害の早期発見・早期介入を目指した取り組み

## V 青森県子ども発達支援ガイドブック

# I 普及啓発・人材育成を目的とした取り組み①

## 令和4年度研修主催・共催・後援事業

	日時	研修会名：講師	受講者数・後援等
1	5月14日 (土) ～3月25日	『ことばの発達に関する勉強会及び茶話会』【全6回】 講師：弘前医療福祉大学 教諭小山内筆子氏 ※発達障害専門医療機関初診待機解消モデル事業保護者対象	【受講者数：53名】 1回目：9名 2回目：12名 3回目：7名 4回目：8名 5回目：10名 6回目：7名
2	8月6日～ 10月15日 (土)	『第1回ペアレント・プログラム事業』【全6回】 講師：NPO法人ら・ぽると Futaba 施設長 高橋恵美子氏 ※発達障害専門医療機関初診待機解消モデル事業保護者対象	【受講者数：15名】 ・保護者：5名 ・支援者：10名 ※オンライン開催 ※後援：青森市
3	8月31日 (水)	『ことばの発達の理解と大人の取りべき基本的姿勢』 講師：弘前医療福祉大学 教諭小山内筆子氏	【受講者数：50名】 ※オンライン開催
4	9月11日 (日)	『心をことばにのせて 子どもとのいい関係とことばの育ち』 講師：言語聴覚士 中川信子氏 ※地域住民を対象とした研修会	【受講者数：182名】 ※オンライン開催 ※広報あおもりに掲載。
5	9月22日 (木)	『思春期・青年期の方への関り～大切な考え方～』 講師：障害福祉施設ハートランドさくら 施設長補佐 三浦和之氏	【受講者数：15名】 ※オンライン開催 ※後援：むつ市 広報むつに掲載
6	9月27日 (火)～ 9月28日	『ペアレントメンター新ベーシック養成講座in青森』 講師：弘前厚生学院 学院長 鳴海 春輝氏	【受講者数：8名】 ・新規：3名 ・フォローアップとして参加：5名

7	10月6日 (木)	『不安との向き合い方、対処法』 講師：公認心理師・臨床心理士 関谷道夫氏	【受講者数：7名】 後援：青森市 ※広報あおもりに掲載
8	10月26日 (水)	『ペアレントメンター養成講座フォローアップin八戸』 講師：青森県発達障害者支援センター「ステップ」	【受講者数：10名】 主催：青森県発達障害者支援センター「ステップ」及び八戸市 自閉症児者親の会
9	12月3日 (土)～ 2月18日	『第2回ペアレント・プログラム事業』【全6回】 講師：青森県発達障害者支援センター「ステップ」 ※発達障害専門医療機関初診待機解消モデル事業保護者対象	【受講者数：14名】 ・保護者：6名 ・支援者：8名 後援：青森市
10	1月21日 (土)	『顕在化しにくい発達障害について』（予定） 講師：弘前大学大学院保健学研究科 教授 齊藤まなぶ氏 ※地域住民を対象とした研修会	※オンライン開催 主催：青森県すこやか福祉事業 団県民福祉プラザ管理室 後援：青森県発達障害者支援センター「ステップ」
11	1月28日 (土)	『Vineland-II適応行動尺度オンライン研修会』（予定） 講師：弘前大学大学院医学研究科神経精神医学講座 助教 大里絢子氏	※オンライン開催
12	2月11日 (土)	『青森県かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会 発達障害支援研修』 講師：すわかクリニック 後藤麻美氏 弘前大学大学院保健学研究科 三上珠希氏 青森病院 品川友江氏 生協さくら病院 小山智教氏 小枝淳一氏 あいだクリニック 會田久美子氏 (予定)	※オンライン開催
13	2月23日 (水)	『CAREプログラム研修会』（予定） 講師：かとうメンタルクリニック 加藤知子氏・成田行子氏	
14	3月4日 (土)	『発達障害のある青年・成人への支援について』（予定） 講師：青森県立保健大学 田中尚樹氏 ※地域住民を対象とした研修会	主催：青森県すこやか福祉事業 団県民福祉プラザ管理室 後援：青森県発達障害者支援センター「ステップ」

## Ⅱ 普及啓発・人材育成を目的とした取り組み②

### 令和4年度当センターが外部から講師依頼を受けた研修

#### 【司法関係】

県警察学校

#### 【福祉関係】

青森県健康福祉部障害福祉課・東青地域県民局地域健康福祉部

#### 【教育関係】

青森県教育委員会・県総合学校教育センター・東青地区特別支援連絡協議会・青森県立青森第二養護学校・弘前大学大学院医学研究科神経精神医学講座・弘前大学大学院教育学研究科・青森公立大学

#### 【雇用関係】

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構・青森支青森障害者職業センター

#### 【保育関係】

青森県保育連合会・青森県私立保育園協会・幼稚園・保育園・青森市子育てサポートセンター

#### 【その他機関】

青森県社会保険労務士会・日本産業カウンセラー協会東北支部・弘前市民生委員児童委員協議会・JA青森中央会・げんねんワークサポート株式会社・青森音楽療法研究会

#### 【県外機関】

高知県発達障害者支援センター・国立障害者リハビリテーションセンター 等

受講者総数:1,043人

【内訳】・教育関係を対象としたもの353人  
・教育関係者を参加対象としていないもの690人



## Ⅲ 令和3年度家族支援の取組

①ペアレントメンター事業の実施

②ペアレント・プログラム事業の実施

③家族対象研修会の実施

# 家族支援の取組①

## ペアレントメンター事業の実施

- 養成講座プログラムの内容は、主に演習が中心
  - ①ペアレントメンターの概要【講義】
  - ②相談の聴き方『傾聴について』【講義】
  - ③ロールプレイ（傾聴）【演習】
- ペアレントメンター養成講座（青森市にて実施）
- フォローアップ講座（八戸市・弘前市にて実施）



# ペアレントメンター登録制度について

No. <b>青森県発達障害者支援センター ペアレントメンター登録証</b>  あおもり たろう <b>青森 太郎</b>  交付年月日                   年   月   日 有効期間満了日               年   月   日 青森県発達障害者支援センター（「ステップ」）所長   印  連絡先：017-777-8201	[ペアレントメンターとは]  発達障害の子どもを持つ親が、自閉症などの発達障害のある子どもを持つ親に対して、同じ親として共感的なサポートを行い、障害への支援に関することや地域資源についての情報提供をします。  [ペアレントメンターの役割] ①子どもの障害理解や障害受容への傾聴による支援を行います。 ②発達障害や地域の社会資源に関する情報提供を行います。
---	---

青森県発達障害者支援センターペアレントメンター登録及び更新要領に基づき下記事業を実施。

- ①ペアレント養成講座受講後、地域でペアレントメンターとして活動することを希望される方は、青森県発達障害者支援センター「ステップ」へペアレントメンター登録を行う。
- ②有効期限は1年間。更新のためには、研修受講（フォローアップ研修等）または、青森県発達障害者支援センターとの面談を条件としている。
- ③毎年更新手続きを行う。

R4県内登録者数（31人）東青地区：8名 県内地区：18名 津軽地区：5名

# 当県ペアレントメンターの地域での活動の一例

- 当センター主催「ペアレントメンターによる傾聴事業（平成29年11月より開始）」への参加

ペアレントメンターによる傾聴事業実績（H29～R4）					
H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年
3件	5件	5件	4件	5件	3件

- 発達障害に関する研修会等で、子育て経験等に関する講話
- 発達障害に関する事業の相談会・茶話会等への参加
- 市町村の乳幼児発達相談事業への参加

等

# ペアレントメンターによる傾聴事業

青森県発達障害者支援センター「ステップ」



## ペアレントメンターによる傾聴

令和4年度

電話・WEBも始めました!

### 【ペアレントメンターとは】

発達障害の子どもを持つ親が、同じ経験を通り抜けてきた先輩として、後輩の親の心理的支援(傾聴のみ)を行うものことです。子どもが障害をもっている(かもしれない)ことについて、前向きに受け止める心のプロセスの伴走者です。

「子どもが発達障害の診断を受けただけで不安が大きい」、「診断は受けていないけど子どもの発達に気になることがある」、「子どもの今後に不安がある」等、というお母さん、お父さん、ペアレントメンターに今感じている不安な気持ちを話してみませんか?発達障害の子どもを育てた先輩の親にお話することで不安が和らぐかもしれません。

【対象者】 発達障害及び発達障害の疑いのある子どもの親

※発達障害者支援法に定義されている障害、または疑いのある子どもが対象です。

【方法】 ①WEB (ZOOM 利用)

②来所 (場所: 青森県発達障害者支援センター「ステップ」 相談室またはプレイルーム  
青森市中央3丁目20-30 県民福祉プラザ3階)

【実施日】 毎月1回(第3水曜日)、1日2件(①10:00~11:00、②11:00~12:00)

※利用時間には利用手続きや説明等の時間も含まれます。

【日程】 ※日程は変更になることもあります。「ステップ」へご確認ください。

	実施予定日	予約締め切り日
①	5月18日(水)	
②	7月20日(水)	
③	9月21日(水)	9月13日(火)
④	11月16日(水)	11月8日(火)
⑤	1月18日(水)	1月10日(火)
⑥	3月15日(水)	3月7日(火)

### 【予約方法】

- ①青森県発達障害者支援センター「ステップ」へご連絡ください。
- ②ペアレントメンターによる傾聴をご利用したいことをお伝えください。
- ③利用希望日をお伝えください。
- ④「ステップ」職員より必要事項についてお聞きいたします。そこで日程調整等させていただきます。「ペアレントメンターによる傾聴」についてどのようなものか聞いてみたいという方もお気軽にお電話ください。

【お問い合わせ先】 青森県発達障害者支援センター「ステップ」 TEL. 017-777-8201

令和4年度より  
電話相談・WEB相談を始めました



# 「ペアレントメンターによる傾聴事業」について

○隔月1回「ペアレントメンターによる傾聴」  
を実施

※基本、第3水曜日の午前

○場所：青森県発達障害者支援センター  
「ステップ」相談室、またはプレイルーム

○対象：ペアレントメンターによる傾聴を  
希望する家族（2ケース）各40分

※青森県自閉症協会と協議し、発達障害者支援法に定義されている障害を持たれている、または疑いのあるお子様の家族を相談対象とした。

※青森市『広報あおもり』に本事業について掲載いただき、市民が本事業に関する情報をキャッチできるように体制を整理した。



## 【特集】 新型コロナウイルス ワクチン情報

主な内容	
04	市からの重要財団 ・新型コロナウイルスとインフル エンザワクチンとの接種間隔
05	青森市生活困窮者支援臨時給付金
10	健康ナビ
17	・H2Mワクチンを任意接種したかへ
13	・保健師、管理栄養士による健康教室
15	情報ひろば ・モカビルズからのお知らせ
17	・小中学生サッカースクール
29	ADNOR CONNECTION スタンプラリー 納税作品展

写真：玉林さんが青森市ガスのラッピングで交通安全PR！(9月16日)

# 健康ナビ

FOR YOUR HEALTH

## マタニティ講座

0080のケアと食育講座  
 産10月22日(土) 13:30~15:30 (13:05~受付)  
 産あおもり親子はぐくみプラザ(青森ノラリ内)  
 産ママと赤ちゃんを守る産とお母のケア【高橋/物産吉  
 朗】、いいこといっぱい！10月再訪 ほか  
 産フェルカムベビー！講座  
 産10月29日(土) 10:00~12:00 (9:30~受付)  
 産産科総合保健福祉センター  
 産なるほど！赤ちゃんの日常、ウキウキふれあい遊び、  
 産お風呂～赤ちゃんのお風呂が大好き～ ほか



産2いすけも  
 産あおもり市に住民票がある妊婦とそのご家族/  
 産012期(産1期)産8産(産11期)  
 産母子健康手帳、産3月15日付  
 産産10月17日(月)~21日(金)に、電話で、お  
 産あもり親子はぐくみプラザ(産017-798-  
 産2954)へ。産10月29日(月)~20日(金)に、  
 産電話で、浪岡保健福祉センター(産017-79-62  
 産1114)へ。



## 11月の助産師による 心と体のケア相談

産11月2日(水)・29日(水) 各10:00~21:00  
 産あおもり親子はぐくみプラザ(青森ノラリ内)  
 産町崎さん・産婦人科の心や体の不調、産乳が、産  
 産心配などに、産産が相談にのります(産子帳)  
 産あおもり市に住民票のある妊婦さんや産婦人科とその赤ちゃん  
 産各口産・産としに：産(産休)  
 産母子健康手帳、産乳の相談のたまたまバスオールド  
 産フェイスタイル特等  
 産問診料20日の前日まで、産あおもり親子はぐくみプラザ  
 産(産017-798-7984)へ



## ペアレントメンターによる傾聴

産産科がいの子どもを育てた経験のある親が、ペア  
 産レントメンターとして、話をじっくりとかがかいます。日  
 産頃の悩みや不安を話してみませんか、産産科がいもしく  
 産はその疑いのある子どもの保護者が対象です。産電話や  
 産Zoomでの対応も可能です  
 産11月16日(水) 10:00~、11:00~  
 産あおもり市青森県発達障害者支援センター「ステップ」(原  
 産産社プラザ3階)7室  
 産11月8日(火)まで、産青森県発達障害者支援セン  
 産ター「ステップ」(産017-798-8301)へ



## ペアレントメンターによる傾聴

産産科がいの子どもを育てた経験のある親が、ペア  
 産レントメンターとして、話をじっくりとかがかいます。日  
 産頃の悩みや不安を話してみませんか、産産科がいもしく  
 産はその疑いのある子どもの保護者が対象です。産電話や  
 産Zoomでの対応も可能です  
 産11月16日(水) 10:00~、11:00~  
 産あおもり市青森県発達障害者支援センター「ステップ」(原  
 産産社プラザ3階)7室  
 産11月8日(火)まで、産青森県発達障害者支援セン  
 産ター「ステップ」(産017-798-8301)へ

# 「ペアレントメンターによる傾聴」アンケート

## WEB相談 CASE

青森県発達障害者支援センター「ステップ」（以下、ステップ）における「ペアレントメンターによる傾聴」の実施状況に関して把握するためのアンケートとなります。いただいた個人情報はステップで保管させていただきます。実施状況について、個人情報を特定されない形で使用させていただきます。（氏名等の個人情報が特定されるものについては外部に出すことはありません。）アンケートへの回答に同意いただける場合は下記「同意します」に○をつけてください。同意いただけない場合には「同意しません」に○をつけてください。

「ペアレントメンターによる傾聴」アンケートへの回答について

同意します 同意しません



相談前

お子さんについてお答えください。（記入または当てはまる所へチェックしてください。）

年齢	■ 歳	日本未られた方の本人との関係	■
診断名	<input type="checkbox"/> 自閉症（自閉スペクトラム症等） <input type="checkbox"/> 広汎性発達障害 <input type="checkbox"/> アスペルガー症候群 <input type="checkbox"/> ADHD（注意欠如多動障害） <input type="checkbox"/> LD（学習障害） <input type="checkbox"/> トゥレット症候群 <input type="checkbox"/> チック <input type="checkbox"/> 吃音 <input type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> その他（    ） <input type="checkbox"/> 未診断		
話したい内容	<input type="checkbox"/> 同じ発達障害の子どもを持つ親と話したい <input type="checkbox"/> 家庭生活について <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">育児大変さについて 妻の体調 母の介護</span> <input type="checkbox"/> 家族について（きょうだい、配偶者、祖父母、その他） <input type="checkbox"/> 保育園・幼稚園について <input type="checkbox"/> 就学について <input type="checkbox"/> 学校生活について（小学・中学・高校） <input type="checkbox"/> 特別支援教育について <input type="checkbox"/> 大学等への進学について <input type="checkbox"/> 左記学校生活について <input type="checkbox"/> 就職について <input type="checkbox"/> 現在の仕事について <input type="checkbox"/> その他（いつか ■ 印刷は知っています。資料は知っています。手書きの字が読めません。）		
不安感	上記の内容で今感じている不安感について、下記の数値に○を付けてください		
	<input type="radio"/> 0    1    2    3    4    5    6    7 <input checked="" type="radio"/> 8    9    10 <input type="radio"/> 11 弱い <span style="display: inline-block; width: 100%; height: 10px; background: linear-gradient(to right, black 48%, white 48%, white 52%, black 52%);"></span> 強い		

相談後

「ペアレントメンターによる傾聴」実施後記入欄

不安感    お話しをしてみた後の不安感について、下記の数値に○を付けてください

0    1    2     3 ~  4    5    6    7    8    9    10     11

弱い  強い

感想等ご自由にお書きください

利用してとても良かった。メンターさんとも明るく話せしめられた。ASDのお子さんの親と一緒だと、自分の気持ちもわかってくれ、共感ももらったと感じた。子育てが少し楽になったように感じる。ペアレントメンターから、助言を受けるとはなかったが、ご自身の経験も話して、少し経験のあるママさんやパパさんから知ることができた。親の会の活動にも少し参加したいと、今後参加を希望したいと感じた。ペアレントメンターの傾聴事業を可能とするため、再び利用したい。



## ペアレントメンターによる傾聴利用者の感想

- 話を聴いてもらいスッキリした、心強かった
- 共感してくれて嬉しかった
- 話を聴いてもらい自分の考えを整理することができた
- 話を聴いてもらい自分の気持ちに気づいた
- 話ができてよかった
- ペアレントメンターが話しやすかった
- 希望が持てた
- 詮索されず悩みを話すことができた

等

# 家族支援の取組②

## ペアレント・プログラム事業

- 子育てに難しさを感じる保護者が、子どもの「行動」の客観的な理解の仕方を学び、楽しく子育てに臨む自信を身につけることを目的とした全6回のグループプログラム
- 保護者の認知の変容（子どもの行動の捉え方を変え、前向きに考えることができるようになること）を目指した内容

### ②ペアレント・プログラムの目標

ポイントは  
**行動**で考える

子どもの「行動」の客観的な捉え方を知り、保護者がどのように対応すればよいのかを見つける。

キーワードは  
**ほめる対応**

子どもの「今できていること」に注目し、ほめて対応する。

シェアしよう  
**仲間づくり**

同じ悩みをもつ保護者どうして、子どもの行動やその対応についてともに考え、共有する。

# (1) ペアレント・プログラム事業

青森県発達障害者支援体制整備事業 発達障害専門医療機関初診待機解消モデル事業

## R4「ペアレント・プログラム」のお知らせ

「子どもの行動に悩んでいる」「ついつい怒ってしまう」ということはありませんか？  
この講座はお子さんの個性に合った育て方、関わり方を学ぶことができる「保護者」を対象とした全6回の参加型プログラムです。保護者さん同士でお話ししながら日々の子育てについて一緒に考えてみませんか？  
参加が不安な方もスタッフがサポートさせていただきますので是非ご参加ください☆

### 【日程】

回	日程	内容
第1回	7月23日(土)	ガイダンス、現状把握表を書いてみよう！
第2回	8月6日(土)	行動で考える！
第3回	8月20日(土)	行動をカテゴリーでわかる！
第4回	9月3日(土)	ギリギリセーフを見つける！
第5回	9月17日(土)	ギリギリセーフをきわめる！
第6回	10月1日(土)	まとめと振り返り

【時間】全日程 10:00~11:00

【会場】全日程 県民福祉プラザ3階3A(青森市中央3丁目20-30)

【対象者】東青地域(青森市、平内町、外ヶ浜町、今別町、蓬田村)にお住まいで、  
2~6歳までのお子さんがいる保護者 ※原則として全6回参加が可能な方

【定員】8名程度

【参加費】無料

【持ち物】筆記用具

【申込】下記「申込・問い合わせ先」までご連絡ください。

【※切】令和4年7月1日(金)

【講師】特定非営利活動法人 ら・ぼると こどもサポート Futaba  
施設長 高橋 恵美子 氏

【その他】・本講座では託児は実施いたしません。

- ・県民福祉プラザの駐車場が混み合う場合がございます。駐車できない場合は近隣の有料駐車場等をご利用ください。(各自自己負担となります)
- ・県民福祉プラザは敷地内完全禁煙となっております。
- ・新型コロナウイルス感染症等への国や県の対策の状況により、本講座を延期または中止とさせていただきます場合がございます。



### 【問い合わせ・申し込み先】

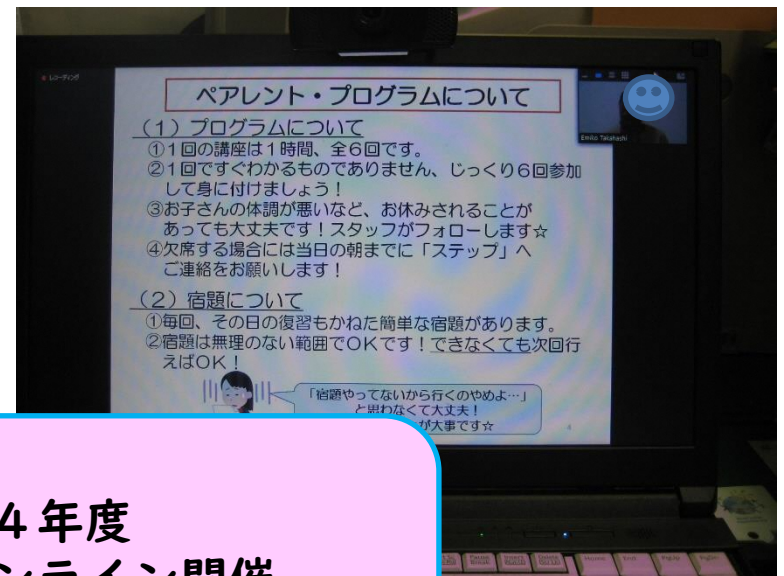
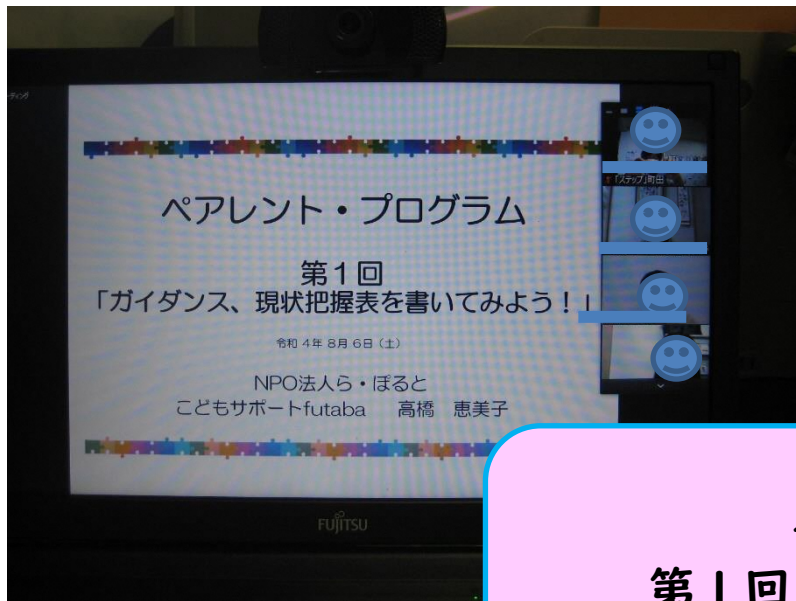
青森県発達障害者支援センター「ステップ」 ☎切：7月1日(金)

TEL 017-777-8201 (9:00~17:00)

発達障害専門医療機関  
初診待機解消モデル事業  
利用保護者を対象に、  
事後フォロー事業として  
実施している  
(年2回実施)

新型コロナウイルス感染症  
拡大により、R4第1回  
目は、WEB開催で実施し  
た。  
第2回目は、研修会場で  
対面式で実施中。

支援者養成も兼ねて実施。  
(医療・保健・福祉・教育等参加)



令和4年度  
第1回：オンライン開催  
第2回：会場にて実施



# 家族支援の取組③ 家族対象研修会

令和4年度 青森県発達障害者支援体制整備事業「家族サポート応援事業」

## 家族対象研修会 in 青森市

**日時** 令和4年10月6日(木) 10:00~12:00 (受付9:30~)

**内容** ①臨床心理士・公認心理師 関谷 道夫 氏による講話

「不安との向き合い方、対処法」

②茶話会

**会場** 県民福祉プラザ 3階 3C

(青森市中央3丁目20-30)

**定員** 10名程度



【研修会対象者】

発達障害(気になる子)のお子様のご家族

【参加費】

無料

- ★裏面に申し込み用紙がありますのでそちらを利用して申し込みください。
- ★FAXのご利用ができません場合は、お電話・メールでのお申し込みも可能です。

申し込み・問い合わせ先

青森県発達障害者支援センター「ステップ」

TEL:017-777-8201

FAX:017-777-8202

メール: aoshien6@adagio.ocn.ne.jp

締切日 9月22日(木)

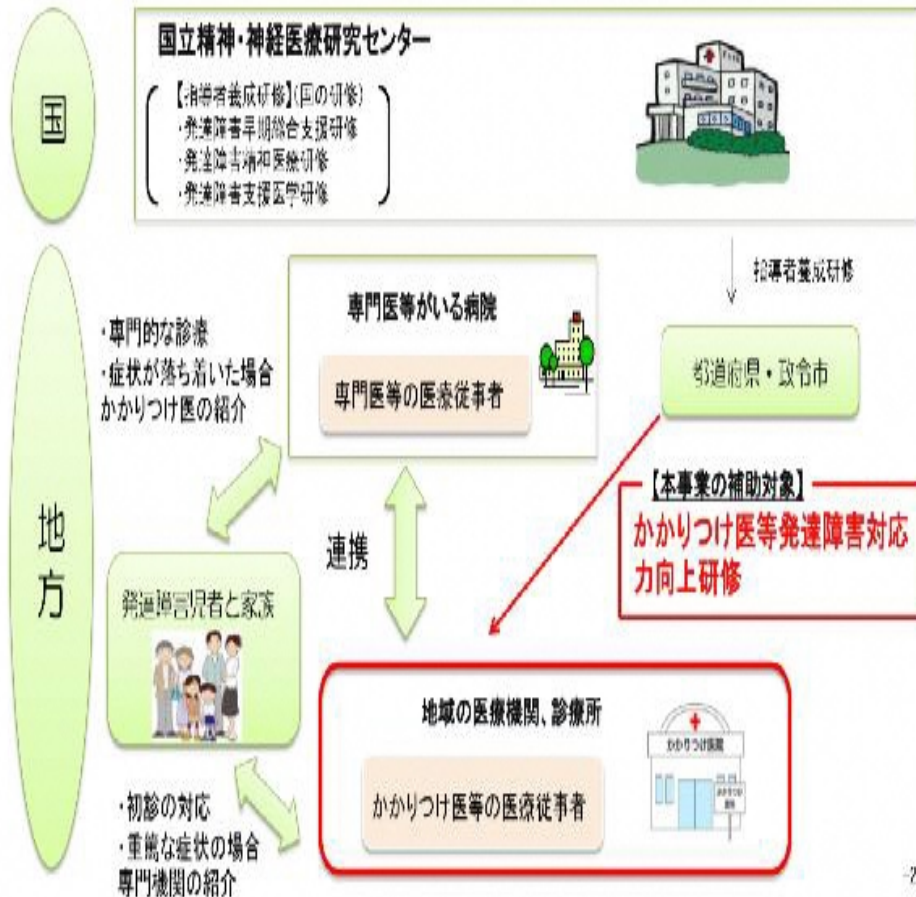
申込用紙は裏面にあります。

主催: 青森県発達障害者支援センター「ステップ」  
後援: 青森市



# Ⅳ 発達障害の早期発見・早期介入を 目指した取り組み（Ⅰ）

## 青森県かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会



令和4年度 青森県かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会 発達障害者支援研修（案）

じゅうにんという  
**Junintoiro in Aomori**



平成29年1月研修者は、どの地域においても発達障害の早期発見・早期対応の推進を図り、一定水準の発達障害の診療、対応を可能とするよう動きました。それを受けて、各地域では各々種々な取り組みがなされています。

本研修会は、令和4年11月に国立精神・神経医療研究センターで行われた最新の発達障害者支援医学研修を踏まえ、青森県における発達障害に関する対応力向上を目的に開催致します。

**日 時：令和5年2月11日（土・祝） 14：30～18：30（受付：13：30～）**

※受付時、入口が混み合うことが想定されます。早めの入室をお願いいたします。

**受 講：WEB 開催 ※ZOOMによるオンライン受講（ご自宅などからご参加いただけます）**

**参加費： 無料**

**対象者： 医師、歯科医師、看護師、薬剤師、社会福祉士、精神保健福祉士、公認心理師、臨床心理士、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士の他、保健師、教育、保育、福祉、労働等 発達障害児者支援に携わる方**

**定 員： 80名 ※定員になり次第受付を終了いたします。ご了承ください。**

【カリキュラム】※プログラム内容やスケジュールは変更になることもあります。ご了承ください。

14：30～14：40	開会式 挨拶 會田久美子氏（あいだクリニック 小児科医）
14：40～15：10	『発達障害と不登校・ひきこもり』 三上 珠希 氏 （弘前大学大学院保健学研究科 小児科医）
15：10～15：40	『発達障害とジェンダー』 後藤 麻美 氏（すわクリニック 小児科）
15：50～16：20	『発達障害と被虐待』 小山 智教氏（生協さくら病院児童精神科医）
16：20～16：50	情報交換（ワークショップ）
17：00～17：30	『強度行動障害』 小枝 淳一氏（生協さくら病院 内科医）
17：30～18：00	『当事者や家族のネットワークと支援』 品川 友江 氏 （国立病院機構 青森病院 小児科医）
18：00～18：20	質疑応答
18：20～18：30	閉会式 挨拶 會田久美子（あいだクリニック 小児科医）

※ 研修終了者には、修了証を交付します。

（研修終了者の名簿は、県内の発達障害児者の支援に資するために、県医師会及び青森県発達障害者支援センターで共有させていただきます。）

※ 令和4年2月3日（金）までにお申し込みください。 ※受講には、ZOOMのダウンロードが必要です。

主催：青森県・青森県発達障害者支援センター「ステップ」 後援：青森県医師会（案）

（連絡先：青森県発達障害者支援センター「ステップ」 電話：017-777-8201）

（当県では、H29年度より事業開始）

## IV 発達障害の早期発見・早期介入を 目指した取り組み（2）

### 発達障害専門医療機関初診待機解消モデル事業

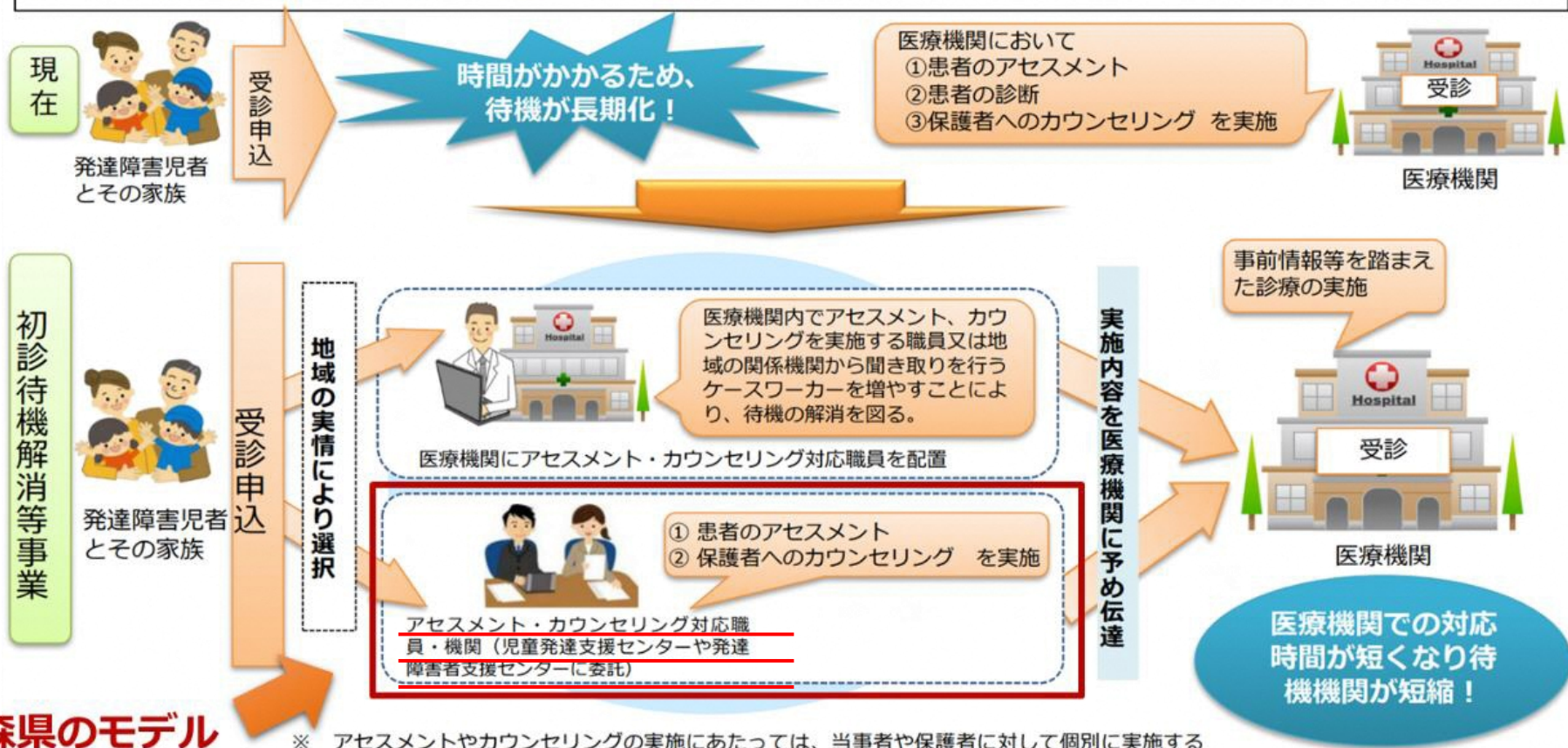
- ・ 発達障害専門医療機関初診待機長期化の解消、
- ・ 発達障害児の早期発見、早期理解、早期介入、支援体制整備推進を目的に、令和2年度よりモデル事業として開始。
- ・ 青森地区、弘前地区で実施。

# 発達障害専門医療機関初診待機解消事業

## 【事業概要】

発達障害の診断にかかる初診待機の解消を目的として、発達障害の診断を行う医療機関が行っている発達障害のアセスメント等について、当該医療機関へのアセスメント対応職員の配置又はアセスメントの外部委託などにより、アセスメントの強化を行う。

【実施主体】 都道府県、指定都市 【補助率】 1 / 2



## 青森県のモデル

※ アセスメントやカウンセリングの実施にあたっては、当事者や保護者に対して個別に実施することに加え、親子が参加する集団場面等を設定し、子どもの行動観察等による情報収集を行い、それを事前情報として診断に活用することも可能。



# 事業の対象・流れ



## ○事業対象

未就学児（※令和4年度より、2歳児～年中児とした）

## ○事業対象地区

青森市・弘前市・東青地区・下北地区

## ○事業の流れ

内容	電話申込 (初回相談)	インテーク 面談	心理 アセスメント	心理 アセスメント 結果報告	初診	継続支援
保護者の 動き	ステップへ 電話等	ステップへ 来所	ステップへ 来所	ステップへ 来所	連携医療機 関へ来院	ステップ等 へ来所・ 電話等
実施機関	ステップ 	ステップ 	ステップ 	ステップ 自治体 	連携医療機 関 	ステップ 自治体 療育機関連 携医療機関 地域相談機 関 等

# R4心理アセスメント実施内容【青森地区】

## 県民福祉プラザで事業実施

(青森県発達障害者支援センター「ステップ」事業所)



- 第1～3火曜日・金曜日
- 1日1ケース アセスメント実施  
(毎月6case実施) 年間72case
- 対象児アセスメント  
→外部心理士 ※第3金はステップ心理士
- 保護者アセスメント  
→ステップ職員  
(心理士・精神保健福祉士・社会福祉士等)
- 対象地区  
→東青地区、下北地区



# R4心理アセスメント実施内容【弘前地区】

## 弘前市保健センターで事業実施



- 第1～3月曜日
- ※第3は心理アセスメント結果報告日
- 1日2ケース アセスメント実施  
(毎月4case実施) 年間48case
- 対象児アセスメント  
→外部心理士
- 保護者アセスメント  
→ステップ職員
- 対象地区  
→弘前市未就学児

# 心理アセスメント内容

弘前市3歳児・5歳児発達健診を参考にし、事業アドバイザーの助言を受け、

## 【対象児への知能検査】

- 田中ビネー知能検査V
- WISC-IV
- WPPSI-III
- 新版K式 等

左記よりいずれかひとつ、  
対象児へアセスメントを実施

## 【保護者へのアセスメント】

- Vineland-II
- PARS-TR
- SRS-2
- M-CHAT
- ADHD-RS
- 感覚プロフィール
- SDQ 等

左記より5～6、  
保護者へアセスメントを実施

以上の検査内容を基本とすることとし、各対象児の年齢、発達や地域の状況等により、内容は都度調整した。

# 【本事業連携医療機関】

(青森地区)

- ・ 芙蓉会病院
- ・ 生協さくら病院
- ・ あいだクリニック
- ・ 筒井小児科クリニック

(弘前地区)

- ・ 弘前大学医学部附属病院
- ・ 弘前総合医療センター
- ・ 弘前愛成会病院

# 【事業アドバイザー】

弘前大学大学院保健学研究科 総合リハビリテーション科学領域  
弘前大学医学部心理支援科学科

教授 齊藤まなぶ氏

# R4年度実績（R4.4～R4.12） -利用人数-

## 【利用件数】

- 青森市：78人（内46人診察済）  
    ※内、青森市外5人
- 弘前市：52人（内34人診察済）

130人

※令和3年度から継続しているケースが青森市22名、弘前市21名、計43名あるため、今年度新規で申し込みをいただいたケースは、87名となります。

# R4年度実績（R4.4～R4.12）

## -利用人数-

申し込み時点での年齢	青森地区 利用人数	弘前地区 利用人数	計
0～1歳11か月			0
2～2歳11か月	12	5	17
3～3歳11か月	27	36	63
4～4歳11か月	28	7	35
5～5歳11か月	11	4	15
6～6歳11か月			0
計	<b>78</b>	<b>52</b>	<b>130</b>

# 令和2年～4年実績

## 青森地区

令和2年度 (6月～3月)	84人
令和3年度 (4月～3月)	108人
令和4年度 (4月～12月)	78人

## 弘前地区

令和2年度 (6月～3月)	39人
令和3年度 (4月～9月)	89人
令和4年 (4月～12月)	52人

## 2地区合計

令和2年度 (6月～3月)	123人
令和3年度 (4月～3月)	197人
令和4年度 (4月～12月)	130人

### 現在（今年度）

インテーク面談日～初診日まで

- ・青森地区:79.3日  
(R2年度:61日・R3年度:81日)
- ・弘前地区:128.7日  
(R2年度:66.7日・R3年度108.7日)



# 保護者アンケートより 一部紹介

- ・ 次の支援につながった
- ・ 病院だと時間がかかるので早く検査できた
- ・ 病院とのやり取りがしやすかった
- ・ 質問にわかりやすく答えてくれた
- ・ 子どもの特性と向き合えた 特性理解につながった
- ・ 子どもの細かい発達について知れた
- ・ 親以外の支援が受けられ気持ちに余裕ができた
- ・ 検査結果で子どものことを客観的に知れた
- ・ 苦手なところがわかったので、早いうちに対処できると思った
- ・ こだわりの強さは性格かと思っていたが、原因が知れてよかった
- ・ 園の先生と情報共有したことで、園からの理解が得られた
- ・ もやもやがすっきりした
- ・ 療育機関のことなどわからないことを知ることができた
- ・ この後どうしたらよいか迷う部分もある
- ・ これから子どもの持つ特性にどう対処していったらよいか不安が残る

# 診断後の継続支援について

- 所属園との情報共有
- 療育利用のサポート

診察後、  
希望されるご家庭が多い



## 【ステップで行っている継続支援】

- 園との協働（訪問支援）
  - 自治体との協働
- 相談支援事業所との協働
  - 療育機関との協働
- ペアレント・プログラム事業
  - ペアレントメンター事業
- ことばの発達に関する勉強会及び茶話会 等

# 「ことばの発達に関する勉強会及び茶話会」

日時：隔月第2土曜日（年6回開催）

10:00～12:00

（約40分勉強会 + 約60分茶話会）

場所：青森県発達障害者支援センター「ステップ」

対象：本事業利用保護者（希望者）定員：各回10名

講師：弘前医療福祉大学保健学部 医療技術学科 言語聴覚学専攻  
教授/副学科長 言語聴覚士 小山内 筆子氏

（勉強会内容）

- ・ 人と人との関係の中でことばは育つ 『基礎的なことばの発達について』
- ・ ことばがよりよく育つために 『こどもと関わる基本の態度』

# 「ことばの発達に関する勉強会及び茶話会」事業の様子

勉強会の様子



茶話会の様子



# 発達障害児者への 地域での支援体制の充実を目指して

開催: 2022年9月3日(土) 13:00~16:30 Live配信  
オンデマンド配信:9月15日(木)~10月14日(金) ※予定

## 「長野県上伊那圏域における取組 ～発達障害者地域支援マネジャーとしての地域づくりの実践～」

講師: 長野県上伊那圏域障がい者総合支援センターきらりあ  
発達障がいサポート・マネージャー 松田 佳大氏

## 「青森県における取組 ～初診待機解消事業を通じた 医療・福祉の連携体制構築に向けた取組等を中心に～」

講師: 青森県発達障害者支援センター「ステップ」  
所長 町田 徳子氏

### 【受講対象者】 ※必ずご確認ください

発達障害者支援センター職員(都道府県・政令市設置)/発達障害者地域支援マネジャー/  
行政関係職員/発達障害者支援センター運営事業受託法人職員/発達障害者地域支援マ  
ネジャー配置事業所職員

### お申込み

以下のURLもしくはQRコードから申込フォームにお進みください  
申込フォーム: <https://forms.gle/B3xghWyxLQkf76CWA>  
本セミナーへのご参加方法は下記いずれかを選択してください  
■当日のLive配信に参加 ▶▶ 申込締切 8月28日(日)  
■後日のオンデマンド配信希望 ▶▶ 申込締切 9月3日(土)



- ・当日、同じ端末から複数人が受講される場合も、申込は1名ずつお願いします
- ・申込フォームでの手続きが難しい場合、メールにてご連絡ください。
- ・当日参加にお申込みくださった方へは、8月31日(水)までに視聴用URLを以下のメールアドレス [hattatu-isc@rehab.go.jp] から送信します
- ・上記のメールアドレスからのメールを受信できるように、受信設定のご確認をお願いいたします

お問い合わせ 国立障害者リハビリテーションセンター  
発達障害情報・支援センター(与那城)  
TEL: 04-2995-3100(内線2590)

本事業について、  
国立障害者リハビリ  
テーションセン  
ターから情報提供  
依頼をいただきました。

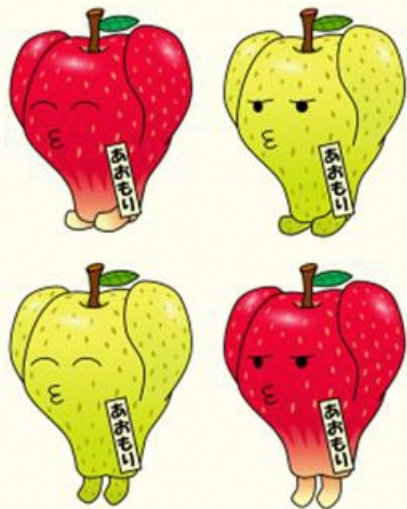


# V青森県子ども発達支援ガイドブック

2022.3.29刊行

子どもの発達の様子を理解して、適切に支援するための手引書です！

## 青森県 子どもの発達支援 ガイドブック

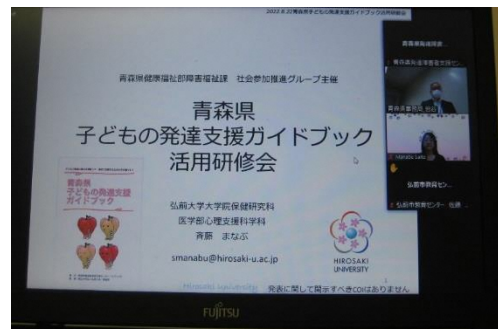


発行：青森県発達障害者支援センター「ステップ」  
監修：国立大学法人弘前大学／青森県

- 青森県内の
- ・ 保育園
  - ・ 認定こども園
  - ・ 児童相談所
  - ・ 児童発達支援事業所
  - ・ 特別支援学校
  - ・ 相談支援事業所 等へ
- 県より、本ガイドブック冊子を発送

保育園等への訪問支援時及び勉強会時など、本ガイドブックを使ってケース会議及び勉強会を行っている。

8月22日、県主催「青森県子ども発達支援ガイドブック活用研修会」が開催された



# 目次

## I 概要

- I-1 ガイドブックの目的 2
- I-2 ガイドブックの使い方 3

## II 子どもの発達の様子を理解しよう

- II-1 発達ってなんだろう 6
- II-2 子どもの発達の様子を知ろう 8

## III 「気になる子」への支援

- III-1 「気になる子」とは？ 12
- III-2 支援の基本的なポイント 13
- III-3 その子に合った支援をしよう！ 14
- III-4 分かりやすく伝えよう！ 16
- III-5 ルールを教え、適切な行動を促そう！ 18
- III-6 達成感を持たせよう！ 20
- III-7 “遊び”を上手に取り入れよう！ 22
- III-8 信頼関係を大切にしよう！ 26

## IV 「気になる子」の様子

- IV-1 どんな様子が見られるの？ 30
- IV-2 子どもの行動を踏まえた支援を考えよう 31
  - ①指示を理解することが難しい 33
  - ②次の行動への切り替えが難しい 34
  - ③マイペースであり、行動を周囲に合わせられない 34
  - ④一方的に話す 35
  - ⑤一人で遊ぶことが好き 35
  - ⑥こだわりが強い 36
  - ⑦思い通りにならないと叩いたり、大声をあげる 36
  - ⑧じっとしてられない 37
  - ⑨集中できない 38
  - ⑩視線が合わない・合いにくい 38
  - ⑪身辺自立が遅れている(トイレ、着替え等) 39
  - ⑫偏食がある 40
  - ⑬睡眠や生活リズムが乱れがち 41
  - ⑭登園したがる 41

## V 発達障害について

- V-1 発達障害とは 46
- V-2 自閉スペクトラム症 49
- V-3 注意欠如多動症 54
- V-4 知的発達症(知的障害) 56
- V-5 発達性協調運動症 57
- V-6 吃音症 59
- V-7 チック症 61
- V-8 限局性学習症(学習障害) 63
- V-9 場面緘黙症(選択性緘黙) 65

## VI 園での支援

- VI-1 園全体での組織的な支援 68
- VI-2 子どもにやさしい環境づくり 69
- VI-3 保護者と接する際の配慮 72

## VII 就学について

- VII-1 就学先決定までの流れ 76
- VII-2 特別支援教育とは 77

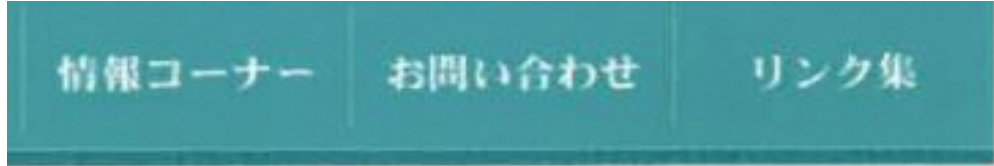
## VIII 適切な支援につなげるために

- VIII-1 様々な支援制度について 82
- VIII-2 支援利用までの流れ 84
- VIII-3 アセスメントについて 85
- VIII-4 相談・支援機関 91
- VIII-5 参考資料 98

## コラム

- 子どものことばを育む関わりについて 7
- 乳幼児期の親に伝えてほしい2つのこと 10
- 乳幼児期の支援:親子の関係性を築く支援の大切さ 27
- 子どもの行動:「行動って何？」 32
- 保護者支援について 74
- 就学に関する保護者の悩み・不安への対応 79
- 学校・保護者・スクールソーシャルワーカーとの連携  
～スクールソーシャルワーカーの活用について～ 80
- 乳幼児健診での取り組みについて 90

# 青森県庁HP及びステップHPよりダウンロードできます



現在の位置: ホーム > 組織でさがす > 健康福祉部 > 障害福祉課

## 障害福祉課

### 新着情報

### 障

#### 障害者総合支援法・児童福祉法（障害児に係る...）

障害福祉課  
[2022年04月01日] new

・「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づく指定障害福祉サービス等及び基準…

#### 障害者虐待の防止等について

障害福祉課  
[2022年03月29日] new

平成24年10月1日、障害者虐待の禁止、国や各自治体等の責務、障害者虐待を受けた障害者に対する保護及び自…

#### 発達障害関連について

障害福祉課  
[2022年03月29日] new

【新着情報】弘前大学と共同で「青森県子どもの発達支援ガイドブック」を作成しました令和4年3月、弘前大…

#### 青森県チーム

障害福祉課  
[2022年0...

DPATは自事故、犯罪後に被災者及び精神障

情報コーナー

お問い合わせ

リンク集

## 青森県子どもの発達支援ガイドブック

主に未就学児と関わる方を対象に、県内どの地域でも必要な情報が得られることを目的として『青森県子どもの発達支援ガイドブック』を作成いたしました。

- ①基本的な子どもの発達について
- ②気になる子どもへの支援やその子どもの行動を理解することについて
- ③発達障害について
- ④園などでの支援について
- ⑤就学や制度など様々な情報について

などまとめています。フリーダウンロードが可能ですので、職場などでの日々の業務や支援でご活用ください。



《発行日》

令和4年3月29日（火）

《発行》

青森県発達障害者支援センター  
「ステップ」

《監修》

下記よりダウンロードしてください  
・青森県子どもの発達支援ガイドブック

青森県発達障害者支援センター  
「ステップ」



# 今後の取組の方向性

- 地域関係機関とのネットワークを構築しながら、ご本人、ご家族の支援の充実を図る。
- 発達障害児者支援に携わる支援者の人材育成を目的とした多様な研修会を企画する。
- アセスメント研修会及び家族支援研修会等、事業（プログラム）の普及・定着を目指す。
- かかりつけ医等研修会で、医師受講数増を目指す。（県医師会、各地域医師会との協働等）
- 初診待機解消モデル事業の連携医療機関数の増を目指す。
- 診断後の地域での支援体制整備の促進を図る。（各自治体及び各地域関係機関等との協働等）